

小金井市のイメージアップ作戦について



高橋康夫(民主党)

①小金井市のイメージは、財政問題などが目立ち、市民の皆さんが活躍しているにもかかわらず、決して良いイメージではない。イメージアップをはかることにより、住みたい、訪れたい、ビジネスをしたい、市民がプライドを持つ、優秀な職員を獲得する、などが実現できる。戦略が必要だが、見解を求める。

市長 市民が誇りを持てるようなまちにするために、イメージアップ作戦が必要だ。

②他市では、「イメージアップ」都市ブランド」を創出するために、行政が主体にな

って推進している。小金井市には、材料が豊富にある。市民の音楽活動、各界で著名な団体や個人のご協力、各大学、高校、専門学校、それらを活用して、「音楽のまち小金井」「ココバスのデザインをネコにし」「ネコバスが走るまち」「電車の発車のメロデーがアニメ主題歌」「小金井市民大使」などができる。市が「イメージアップ戦略室」を設置して、市民の力を借り、展開すべきである。

市長 いつまでにとどまるということではないが、プロジェクトなどを検討したい。

青少年議会が開催されました

青少年育成事業の一環として、平成17年8月30日に市役所本庁舎の議場で第7回青少年議会が開催されました。

市内の中学生が行政・教育に関して自ら考え、質問や意見を述べることで、地域社会に対し、より一層の関心と意識の向上を図ることを目的としています。

5つの中学校から28名の中学生が出席し、その代表が議長及び質問者となり、市長をはじめ市議会議長、助役、教育長、各部長が答弁をしました。

なお、平成15年第1回定例会で議員案として提出された「まちをきれいにする条例の一部を改正する条例(歩きたばこ禁止条項を追加)」は、この青少年議会での質疑が発端となり改正されました。



活発な質疑が行われた青少年議会

意見書の要旨

アスベスト(石綿)健康被害対策に関する意見書

アスベストによる健康被害を受けた全ての住民等に対する健康診断、医療費補助等の必要な措置を行うこと。アスベストと中皮腫・肺がん等との因果関係を究明し、診断、治療をする専門医を育成するとともに、治療法の確立を図ること。

「公害健康被害の補償等に関する法律」の補償対象となるよう措置を講ずるなど、被害を受けた住民の救済に当たること。ほか2項目。

鉄道と駅の安全、バリアフリー促進などに関する意見書

都市部におけるJR・私鉄の駅係員の無人化は行わないようにするとともに、国として鉄道駅の駅員配置基準を設けること。駅のバリアフリー化を促進するとともに、視覚障害者などの駅転落事故の防止のためホームドアの設置に本格的に取り組むこと。鉄道駅周辺の駐輪場設置について、法に基づき鉄道事業者が積極的に協力するよう指導を強めること。ほか2項目。

庶民増税に反対する意見書

早急に求められていることは、給与所得控除・配偶者控除・扶養控除の縮小・廃止や消費税の増税など、子育て・働き盛りのサラリーマンをはじめ、自営業者、高齢者に大きな負担増を求めることではなく、大型開発の無駄遣いにメスを入れるとともに、史上空前の利益を上げている大企業に相応の負担を求めることである。

まちづくり三法の見直しに関する意見書

我が国の将来の人口減少・高齢社会に対応するコンパクトシティの建設を推進し、持続可能な都市である「歩いて暮らせるまち」の実現のために、「まちづくり三法」の見直しについて強く要望する。都市計画法の抜本改正。中心市街地活性化法と大規模小売店舗立地法を統合し、「コンパクトシティ形成促進法(仮称)」を制定。中心市街地活性化支援策の大幅拡充。

耐震化促進のための施策の拡充を求める意見書

大地震への備えとしては、防災対策のみならず、大地震発生時に被害を最小限に抑える「減災」への取組が求められており、減災のための最も有効な対策が、住宅や建築物の耐震化である。地震による人的・経済的被害を最小限に抑えるために、早急に耐震化促進のための施策を拡充するよう要望する。耐震改修に関して税制、予算両面で施策を拡充。建築物の耐震改修の促進に関する法律等に関する制度の充実・強化。

「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書

成年後見制度の普及及び活用。悪質業者を排除する対策の強化。建築士法の見直し。全国各地の窓口で気軽に法的サービスが受けられる「日本司法支援センター」(来秋スタート予定)が、高齢者等に対する出張相談などを積極的に実施すること。特定商取引法や消費者契約法、割賦販売法などを活用して被害者の早期救済を図るとともに、悪質リフォームを対象にした取締法規の制定を検討すること。

まちづくり三法の見直しに関する意見書

反対討論(要旨)

板倉真也(日本共産党)

本意見書は、まちづくり三法の見直しにあたっての中心課題であるべき「大型店の出店規制」の観点が欠落しているばかりか、大型店の出店の際には地域環境、生活環境、既存の商店街など商業環境に対する事前の影響調査を事業者に行わせるなどの視点が曖昧である。同時に、大型店の出店に際しての地域小売店との調整の仕組みを取り払ったままの内容にとどまっております。あまりにも不十分である。よって反対する。

「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書

反対討論(要旨)

関根優司(日本共産党)

リフォーム詐欺に対し、現行法でも改善の指示や営業停止などの行政処分ができるが、処分例はわずかである。現行法で行える本腰を入れた対応こそ求められている。

この意見書には、「建設業法の見直し」「建築士法の見直し」が言われているが、これは、小規模な住宅リフォームが零細な建築業者の方々によって安定的に支えられている現状を大きく脅かすものになりかねない。よって本意見書に反対する。

賛成討論(要旨)

高橋康夫(民主党)

「リフォーム詐欺事件」は、この多摩地区でも、一人暮らしの認知症の男性が2年間に渡って、7千万円以上だまし取られた事件が存在し、特別な事件ではない。

国はもとより小金井市もその防止対策を早急に講じなければならぬ。ただし、建設業法、建築士法の安易な改正では、真面目な個人事業主の締め付けになる可能性がある。ので慎重に検討すべきである。悪徳業者排除の対策は必要と考え、この意見書に賛成する。

インターネットで
会議録の検索ができます

小金井市公式ホームページ「お知らせ」の上にある「市議会会議録検索」のボタンをクリックすると、本会議・委員会の会議録平成12年1月以降)が次のとおり閲覧できますので、ご利用ください。

1 会議録検索

キーワード、発言者などを指定することで、ご覧になりたい会議録の特定ができます。

2 会議録閲覧

年度、本会議、委員会ごとにすべの会議録をご覧いただけます。

11月1日に、会派異動届が提出された次のとおり幹事長が変更されました。

会派名	議員名
自由民主党	(新)中根三枝
	(旧)露口哲治